令和５年　大分県テニス協会アンケート調査結果

大会の内容について

1．年間大会参加賞を冬季BCD級トーナメントの際に記載漏れがあった場合、運営側の方は大変だと周知のうえですが参加賞を次の大会(春季BCD級トーナメント)に持ち越して頂けると、一年間の頑張りが報われると思います。（CRTC）

BCD 級大会では、年間４大会のシングルス、ダブルス両方の種目併せて全てに参加された選手の方には年間特別賞を贈呈していますが、大会出場の確認や事前に賞品を購入し準備する必要があるため、最後の冬季大会の申し込みの際にはその旨申請をしていただくように要項等に記載しています。これまでは、事前申請が無く大会当日になって申請忘れだったという申し出をする方にも、全ての大会の出場確認が取れれば、事前に準備していた賞品とは別のもので代用するなどで対応してまいりましたが、そういった方が増えてきたことから、昨年度の大会からは「事前の申請が無い場合は対象外になります」という注意事項を申込書に記載してそのように対応しております。また BCD 級大会は年度を区切りとした大会という考え方で、春季、夏季、秋季、冬季の４大会を実施しておりますので、翌年度の春季大会まで対象を拡大すると、次年度の年間特別賞の対象ともダブってしまいますので取り扱いを変更するのは困難です。このような年間特別賞の趣旨をご理解の年間全ての大会に参加されている方は、冬季大会参加の際には申し込み責任者にその旨を伝えて、必ず申請していただきますようにお願いします。

2．試合申込み・・所属クラブ単位ではなく個人申込にできないか？
参加料振込・・銀行振り込みではなく、当日会場で本人がキャッシュレス決済ができるようにならないか？
上記どちらか採用してほしい。（ルネサンスおおいた）

協会主催の大会は参加者が多く、その中でも特にBCDのように参加者数が膨大な大会もあります。そのため参加申し込み締め切り後は、受付担当が集計、確認するための作業は大変で、所属団体単位の申し込みにおいても、申込書の記載内容不備などにより、何度も申込責任者とやり取りをして確認や訂正などしていただくケースが毎回あります。個人単位の申し込みになると、そのチェックは増々難しくなり、仮ドロー作成後の修正やリドローなどの措置を取らざるを得ないことも増える可能性もあるため、今のところ個人申込みにすることは考えていません。また参加料振り込みについてですが、振込期限までに参加料が振り込まれず、やむなく当日請求するというケースもあります。そのような当日払いの問題は、参加料の振り込みのないまま当日棄権して会場に来ない方もいるということです。所属クラブのある方の場合は、そのような際でも責任をもってクラブから後日振り込まれますが、フリーで参加される方の場合は、中々対応してもらえず未納のまま回収できないこともこれまでありました。事前振り込みの趣旨をご理解の上、参加料についてはすみやかな納付をお願いします。

3．5月以降コロナウイルスが第5類になった際はより制限を緩和した試合を開催していただきたいです。（PTW）

コロナウイルスに対する社会的な視点は、徐々にウィズコロナという方向になりつつありますが、そのような中でも、持病があったり、家族に高齢者がいるなどの様々な事情で、予防対策を強く訴える参加者の方も数多くおられます。県協会といたしましては、これからの他競技団体や、国、県のスポーツ大会開催についての対応動向を踏まえながら、できるだけ早い時期に、制限緩和やガイドライン自体を適用しない通常開催に踏み切ることができるようになることを願っています。またその際には一般大会、ジュニア大会についても同じ判断で実施していくことになりますので、実施時期・内容が決まりましたらホームページなどでお知らせいたします。

4．ジュニアチャレンジカップのような大会をもう少し増やすことで試合に挑戦しようと思うジュニアの層は厚くなる気がします。（湯布院テニスクラブ）

ご意見ありがとうございます。ジュニアチャレンジカップのような普及大会については、１０歳以下の大会を年間５大会開催するなど、現状のコート面数など事情の中で実施しているところであります。また、例年１月には初心者を対象とした普及事業も開催しております。今後とも普及指導委員会とも連携を図りながら、対応していきたいと考えております。

5.ジュニアの低年齢の普及の為の大会を増やしてほしい。(EARNAST TENNIS ACADEMY)

ご意見ありがとうございます。ジュニアの強化・育成の元は、普及にあると考えています。レッドボールなどの低年齢層の大会については、スタッフの確保が一番の課題です。今後、各都道府県の活動を参考にしながら、検討していきたいと思います。

6.いつも運営どうもありがとうございます。昨年度と同様の意見で恐縮ですが、オーダーオブプレイをインターネットで閲覧することができるようにしてもらえると密を回避することができて良いのではないかと思いました。(ＭＳＴＴ)

大会申込方法の見直しをお願いしたいです。大分市テニス連盟のようにブラウザ上に書き込んで申し込みができるようにお願いしたいです。 エクセルを使わず、スマートフォンやタブレットで申込みが行えるシステムです。(cielo)

オーダーオブプレーのネット閲覧については、昨年度いただいたご意見を踏まえ検討してまいりましたが、県の大会は参加数が非常に多く、その種目も多岐にわたることや、大会の主会場である大分スポーツ公園のコート数が、大分市連盟が主に使用している駄原の倍の 20 面という中で、オーダーの切り方を同じシステムを運用することは難しいという結論になり、今年度の実施は見送らせていただきました。しかし近年では様々なスポーツ大会においての運営技術革新が進み、エントリー方法や運営システムについての新しいアプリなども登場してきているようです。今後も大会期間中の運営だけでなく、事前申し込みのエントリー方法、参加料の徴収の仕方などを含め、大会全体のシステム化についても引き続き検討していきながら、参加していただく選手の方々に喜んでもらえる大会にしていきたいと考えていますのでご協力よろしくお願いします。

7.高齢者が増えシングルスは厳しいのでダブルスだけの団体戦大会を作って欲しいという意見がありました。(日出ローンテニスクラブ)

ソフトテニスや高体連、中体連などの大会との年間大会日程調整に毎年苦慮する中、今年度もコート改修などがあり大会会場の確保には頭を痛めており、今後新しい大会を創設するのは非常に困難というのが現状です。団体戦については、現在は朝日クラブ対抗とチーム対抗がありますが、それらの大会において今後希望が多いようであれば、そのレギュレーションを変更して、種目によってはシングルスを無くすなどのやり方は可能だと思いますので、そのような要望があれば大会本部でご相談ください。

8.B,C.D級テニストナーント棄権者がいる場合試合が1試合で終えてしまう場合があるため見直して頂けたらと思います。(Liberte)

ＯＰＴＡリーグで欠場する場合には、対戦相手ががっかりしないためにも遅くとも前日のお昼ころまでに連絡する運用をしてもよいのではないかと思いました。(ＭＳＴＴ)

BCD 級大会は、数年前に見直しをかけ、1 大会増やして年間 4 大会とするとともに、参加者全員が賞品をもらえる抽選会、年間特別賞の創設、マスターズ大会の実施などを試みてまいりましたが、おかげさまで参加者は年々増加し、老若男女を問わず毎回たくさんの参加をいただく人気の大会になりました。しかし参加者の増大に伴い、どうしても限られたコート面数や日程での運営は難しく、試合開始時間も通常の大会よりも早い早朝から始まり、終了も夜のナイター使用で何とか最後まで問題なく実施できているというのが現状です。この大会の大きな趣旨は、強弱を競うというよりもテニスを楽しんでもらうという親睦の考え方であるため、かなり以前の本大会においては、リーグ戦の中で棄権者がいて 1 試合しかできない場合は、試合の進行状況を見ながら敗者同士のエキシビジョンマッチも行っていたことがありますが、現在の参加状況においてはそのような試合を組むのは困難ですのでご理解願います。また、OPTA リーグの欠場についても、事前に連絡がある場合は何らかの対応も考えられますが、ほとんどの場合当日わかるのが現状です。いずれの大会においても、参加される皆さんにおかれましては、対戦相手にこのような迷惑がかかることになりますので、できるだけ棄権されずにご参加いただきますようにお願いします。

9.昨年度同様によろしくお願いします。(Orange Ball)

ジュニア育成について

１．２２年度と同じ内容で良いと思います(cielo)

ありがとうございます。引き続き、取り組んでまいります。

２．PS普及を兼ね、大会という形式ではなくてもレッドボールのゲーム練習会などの企画。スタッフは必要になるかもしれないが、コートの回転率もよく、武道センターなど室内でも可能なのでは。トレセンの情報の公開や発信があるといいと思います。(湯布院テニスクラブ)

ご意見ありがとうございます。ジュニアの強化・育成の元は、普及にあると考えています。レッドボールなどのゲーム練習会については、スタッフの確保が一番の課題です。今後、各都道府県の活動を参考にしながら、検討していきたいと思います。また、県の武道スポーツセンターについては、年間の事前予約でのスケジュールが決まっており、現状以上の確保は難しいところではありますが、他の体育館などでも代用はできると思いますので、会場・コートの確保も検討してまいります。

→トレセン活動の報告については、年間スケジュールでのお知らせやトレセン当日の観覧案内などを行ってまいります。

３．継続して一環とした指導体制が確立されているからこそ、国体での優勝に繋がったと思います。携わっている関係者の努力に本当に敬意を表します。久しぶりにジュニア県体に参加しましたが、地域レベルで継続して中学生の指導ができるようになることが重要だと改めて感じました。一番は指導者の確保。二番目がコートの確保。いずれにしても難しい課題です。(宇佐ローンテニスクラブ)

ご意見ありがとうございます。各地域におけてジュニア育成に取り組んでいただき、ありがとうございます。各地域での取組の成果も徐々に現れてきているのではないかと思います。ご意見にありますように、ジュニア育成同様、指導者やコートの確保は一筋縄でいかないところではありますが、地道な活動の継続をよろしくお願いいたします。

５．県外の選手（九州内外関わらず）との交流戦など「経験する」機会の創出(PTW)

ご意見ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の影響により、県外遠征や県外選手の招待について、様々な制限がありましたが、５月以降はその制限も緩和される見込みであるため、県外選手との交流を増やしていけるよう、引き続き取り組んでまいります。

６．育成事業に関して、何をしているのか？がフェイスブックにのみ出されるのはおかしいと思います。
フェイスブックをしていない担当者には見れないので。年間通しての協会の育成目標はあるのですか？
再三お願いしていますが、トレセンなどに選手が参加した場合、所属クラブにまったく連絡や報告がないのはなぜなんでしょうか？(EARNAST TENNIS ACADEMY)

育成事業の活動については、Facebookを通じて情報を発信させていただいております。SNS上での発信は、受動的に情報を収集できるとともに、情報の拡散も期待できるなど、一定の効果があるものだと考えております。アカウントのない方でも、大分県テニス協会HPの左側の項目の「ジュニア委員会」をクリックしていただくか、インターネットのウェブ上で「Facebook　大分県テニス協会ジュニア委員会ページ」と検索いただければ閲覧は可能ですので、ぜひご覧ください。

また、大分トレセンにおける協会の育成目標については、平成２６年度に（公財）日本テニス協会に申請し、承認をいただいた「ふるさとトレーニングセンター」登録時に示しており、JTA強化指針に基づき、日本を代表する選手の輩出を目指して活動をしております。

年間を通しての事業計画については、トップリーグやトレセン活動が中心となりますが、大分県テニス協会のホームページの行事予定表に記載しているものもありますので、ご確認ください。当初予定していない事業を実施する場合には、ホームページへの行事予定の掲載及び各対象選手には早くお知らせするようにしたいと思います。なお、参加予定選手の直前の欠席による補充などのため、事前のクラブへのご連絡、ご報告がなされていないことに関しましてはお詫び申し上げます。限られた運営スタッフであり、そのスタッフも本来のフルタイムの仕事にも従事しているため、十分な対応ができておらず申し訳ありません。今後は、できる範囲は限られておりますが、ご連絡できるよう対処してまいります。

ホームページについて

1.スマートフォンやタブレットの小さい画面でもわかりやすい表示にしてほしいです。もっとシンプルで良いと思います(cielo)

協会ホームページへのご意見ありがとうございます。小さい画面でもわかりやすい表示となるよう今後の改善を検討しますが、一方でも新旧問わずさまざまな端末で表示できるようにすることも必要ですので、両立できるよう進めたいと考えます。お気付きの点などがございましたら、Web担当<webmaster_opta@opta.jp>まで連絡をお願いします。

2.更新も早く、大変見やすく、閲覧しやすいです。ありがとうございます。(湯布院テニスクラブ)

協会ホームページへのアクセスありがとうございます。わかりやすい情報を正確に、素早く更新できるように、これからも努力していきますので、お気付きの点などがございましたら、Web担当<webmaster_opta@opta.jp>まで連絡をお願いします。

ルール審判問題について

1．プレー中に隣からボールが入ってきたりで、「レット」になるとき、ならないときの明確なルールを教えてください。レットをコールしても「今のタイミングは無効です」と言ってる人がいたので、無効になる事があることを初めて知りました。なので教えてください。(cielo)

対戦中のレットについてですが、「レット」を掛けるタイミングはインプレー中であればいつでもコールすることが出来ます。

＊ただし「レット」がコールされる前に打たれたボールが、明らかなウイニングショットまたはエースとなった場合は、そのボールを打ったプレーヤー・チームの得点となる。

ポイントが終了した後で、インプレー中に妨害があったとして、ポイントのやり直しを要求することはできない。（ルールブック2023　P57参照）とありますので、プレイゾーンの中で何らかの妨害があった時の「レット」が無効になるタイミングというのは基本的にありません。

2.特にありません。公正な大会運営をありがとうございます(PTW)

普及活動事業について

1．２２年度と同じ内容で良いと思います(cielo)

県協会の普及活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。引き続きテニス愛好者が増える事業への取り組みを進めたいと考えます。今後は様々なイベントの開催が可能な状況となりつつありますので、県協会イベントの開催時には積極的な参加・ＰＲをよろしくお願いいたします。

2. 部活動の地域移行などで指導者不足問題があります。県内の指導者が指導技術をアップデートできるような講習会や、新たに現場での指導希望者への勉強会などの機会を提供してほしいです。今年度、公認テニスコーチ資格の取得が県内で実施されたのはとてもよかったと思います。(湯布院テニスクラブ)

中学校部活動への普及につきましては、ジュニア委員会と連携して今後も準備を進めていきたいと思います。各地域の皆さんのご協力をいただくこともあるかと思いますので、その場合はよろしくお願いいたします。指導者に対する勉強会については、県協会ジュニアテニススクールのコーチを対象とした勉強会を年数回開催しています。一般の指導者も参加可能ですので、ご要望などあれば県協会まで連絡をいただけますようお願いいたします。

3. ２月に地域交流ということで宇佐に来ていただきました。参加した人たちは大変喜んでおりましたし、運営側から見ても非常に有意義な取り組みであったと思います。また、実技指導・ルール講習など県レベルの方々に実際にしてもらえることの重要さが良く分かりましたので、毎年というわけにはいきませんが隔年でも行えると良いなと思っています。今後ともよろしくお願いいたします。（宇佐ローンテニスクラブ）

宇佐地区での地域交流事業にご協力いただきありがとうございました。大分県テニス協会としてもさまざまなご提案を生の声で聞くことが出来た貴重な時間でした。今後も大分県テニス協会の事業にご理解・ご協力のほど、今後ともよろしくお願いいたします。

4. 県のジュニアスクールは普及の一環であると思うので、民間クラブへの斡旋をお願いいたします。（EARNAST TENNIS ACADEMY）

県協会ジュニアスクールの活動は月５回、年間60回に限られており、レベルアップ/ステップアップを検討している生徒・保護者には民営クラブでの活動を勧めています。民営クラブのチラシを配布することはこれまでも行っておりますが、不平等が生じることのないように民営クラブ代表理事を通じて足並みを揃えた告知となる様にご協力をお願いいたします。

その他県協会に対して

1. 近年県協会のジュニア事業の継続的・積極的な取り組みにより国体・インターハイでの県選手の活躍などとてもうれしく思います。今後県協会として「強化」よりの「育成」のノウハウを、「普及」よりの「育成」にも生かしてほしいと思います。（湯布院テニスクラブ）

ご意見ありがとうございます。大分トレセンの事業は年間４回開催しております。コーチとしての参加はもとより、見学も可能ですので、今後、事業スケジュール等を大分県テニス協会HP等を通じてご案内させていただきます。

2. 部活動の地域移行問題で大分県レベルで見ると、あまり進展がない状況です。サッカーやバスケットが取り組んでいる方法なども参考にしながら、テニス協会独自の方策を考えて実現するチャンスであるかもしれません。具体的な提案はできませんが、プロジェクトチームを作って対応していくことも良いかと考えます。（宇佐ローンテニスクラブ）

ご意見ありがとうございます。大分県教育委員会では、２０２５年度末までに全ての公立中学校の休日の全ての部活動を外部に委ねる「地域移行」を目指す方針が示されました。今後、どういった形で各自治体の教育委員会が取り組んでいくのかを注視するとともに、中体連とも連携を取りながら、取り組んでいきたいと考えております。

3. 意見はありません。御礼が言いたいです。連盟運営、大会運営などいつもありがとうございます。おかげで、私やメンバーみんなテニスライフを充実して過ごせております。テニスが楽しい！　そう思わせてくれる運営最高です！（cielo）

4. 常日頃様々な事業でお世話になっております。大変なご時世の中、大会運営などいつもありがとうございます。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。（EARNAST TENNIS ACADEMY）

5. 今後もよろしくお願いします。（ＭＳＴＴ）

6. いつもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。（TORITENn）

7. いつも運営ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。（別府市役所テニス部）

8. いつも大会運営ありがとうございます。本年度も宜しくお願いします。（ファーストテニスクラブ）

9. いつもお世話になっております。今後ともよろしくお願いいたします。（ROUGH大分）

10. いつも運営ありがとうございます。（NTCクラブ）

11. 協会・大会運営ご苦労様です。（挾間ローンテニスクラブ）

12. 大会運営等、休みの度にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。（フンドーキン）

13. いつも大会運営ありがとうございます。（ウェボテニススクール）

14. いつも大会の運営等、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。（うすき製薬TC）

15. いつも大会の運営等、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。（臼杵ローンテニスクラブ）

16. いつも大会運営にご尽力いただき、ありがとうございます。気持ちよく大会に参加させていただいております。（旭化成）

17. いつも御世話になっております。特に質問等はありません。今後ともよろしくお願いいたします。(日本女子テニス連盟大分県支部)
18. 特にありません。いつもありがとうございます。(三和酒類T.C)
19. 今後ともよろしくお願いいたします。(野田JAPAN)
20. いつもお世話になります。今後ともよろしくお願いします。(Hornet)
21. 昨年度同様によろしくお願いします。(Orange Ball)

貴重なご意見ありがとうございました。
大分県テニス協会では、今後も加盟団体の方々のご意見を参考に、開かれた協会運営を行っていきたいと考えております。協会はみなさんがつくるものです。このほかにもご意見、ご要望、ご質問がありましたら遠慮なく事務局、またはHPにお問い合わせ下さい。今年度もよろしくお願いいたします。

問合せ先　TEL　090-5483-0074　Mail　opta@opta.jp　(大分県テニス協会HPのポストからでもOK)
大分県テニス協会事務局